---第 23 期---

No.11

2022/04/30

八ヶ岳歩こう会　会報

■総会のお知らせ(会長：進藤律子)

定期総会の時期です。6 月 8 日に予定されている今年度の総会は、コロナ対策に鑑み、昨年同様「原則として理事のみ出席」の総会と致します。会場はいつもの月例会会場の韮崎ニコリですが 3 階の「多目的ホール」となりますのでご注意下さい。役員改選もありませんので毎月の「月例会」と同程度の人数規模を考えておりますが、皆様の参加は自由です。気になる方はご参加下さい、いつもより広い会場ですのでご安心下さい。「検討してほしい案件」をあらかじめメール等でご提出くださるのも歓迎です。

「例会参加件数表彰」は次年度と合算致します。今年度の手帳を次年度まで保管お願いいたします。

【2022 年 5 月の行事詳細】

■5 月 9 日(月)　わが町シリーズ小淵沢・大曲りウォーク

知る人ぞ知る鉄道ファンの聖地、小淵沢の大カーブ（大曲り）を通るウォークです。運が良ければ、雄大な南アルプスをバックに土手の上を走る小海線の列車が見られます。

赤松林の道も小淵沢らしい、雰囲気のある道です。上り坂ですがゆっくりのんびり歩きましょう。昼食後は湧水を２つ巡って小淵沢駅へ下ります。

・コース：小淵沢駅(トイレ) → 小海線大カーブ → 赤松林の道 → 道の駅こぶちさわ(昼食・トイレ) → 湧水→ 小淵沢駅(トイレ)

・距　離：約 9 キロ

・集　合：JR 小淵沢駅 9:05

甲府 8：16→小淵沢 9：02（小海線 9：08 着も待ちます）

・解　散：小淵沢駅 14:00 頃

・参加費：会員 300 円　一般 500 円
・持ち物：お弁当・飲み物(道の駅で昼食可)・ウォーキングダイアリー(会員のみ)・雨具、保険証・マスク・その他
・担当者：風路(0551-36-3826)／市川富美子(0551-37-6440)
・その他：小淵沢発 10：07 の小海線の列車を大曲りで見るため、小淵沢駅を 9：20 には出発します。

■5 月 11 日(水)　月例会　韮崎市民交流センター(ニコリ) 3F 多目的ホール　10：00

■5 月 16 日(月)　野辺山高原ヤマナシの木ウォーク（長野県南佐久郡南牧村）
野辺山高原は、八ヶ岳東麓の裾野より秩父山地の西端辺りまでに広がる高原になります。この時季は、一斉に芽吹いた葉は、急速に辺りの景色を変えていきます。
畑の真ん中にたっているヤマナシの木は、辺りにあわせる様に小さな白い可憐な花を咲かせてくれます。高原の桜とも言われています。
心地よい汗をかいたからだに、高原の爽やかな風が通り過ぎていきます。残雪の八ヶ岳、ど真ん中にした雄大な景色を眺めながらのウォーキングになります。

コースについて
11KM コースと 18KM に設定しました。農道のコース、安全を考えて極力避けました。大型トラクターが通ります。注意していきます。
・11KM コース　野辺山駅（トイレ）→ヤマナシの木→八ヶ岳ふれあい公園（昼食・トイレ）→滝沢牧場（トイレ）→野辺山駅（トイレ）
集　合：野辺山駅　10：50
・18KM コース　野辺山駅（トイレ）→ヤマナシの木→八ヶ岳ふれあい公園（昼食・トイレ）→滝沢牧場（トイレ）→野辺山駅（トイレ）→JR 鉄道最高地点・幸福の鐘（トイレ）→農村文化情報交流館・宇宙電波観測所（トイレ）→野辺山駅（トイレ）
集　合：野辺山駅　時間 10：50
18KM コースメンバーと 11KM コースメンバーは、11KM コース最終地点の野辺山駅まで一緒に

てのウォーキングになります。
・駐車場について、野辺山駅前と駅の近くに、無料の駐車場が有ります。担当者が誘導します。（観光案内所にて確認済です）
・中央本線　塩山駅 8：18→甲府駅 8：38・甲府駅 8：51→穴山駅 9：12→小淵沢駅 9：43
小海線　小淵沢駅 10：07→野辺山駅 10：40
・解　散：11KM コース　野辺山駅　14：30 頃
野辺山駅 15：35→小淵沢駅 16：05
中央本線・上り小淵沢駅 16：28→穴山駅 17：00→甲府駅 17：25→塩山駅 17：58
・解　散：18KM コース　野辺山駅　16；30 頃
野辺山駅 17：0２→小淵沢駅 17：33
上り　小淵沢駅 17：39→穴山駅 17：56→甲府駅 18：18→塩山駅 18：43
・参加費：会員 300 円　一般 500 円
・持ち物：お弁当・飲み物・雨具・マスク・ウォーキングダイアリー（会員のみ）・保険証・その他
・担当者：田中哲夫(090-4927-5044)　小林光修(090-4676-2067)
・その他：甲府城・稲荷曲輪にたっているヤマナシの木は、元気に育っています。春になると小さい白い可憐な花を咲かせてくれます。秋になると小さな実を沢山つけてくれます。
パッと見るとキウィの様に見えます。少しかじると硬くほろ苦く香りも感じられない、ナシの本来の味には程遠いです。私達は、城のガイドをしながらヤマナシの木を見守っています。
新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止及び延期になることもあります。中止及び延期の時は、ホームページにて連絡致します。ホームページを見られない方は、お手数ですが担当者までに問い合わせて下さい。

■5 月 20 日(金)　ぶらり中山道バスウォーク
お申込み有難うございます。お申込者が増えましたので、大型バスに切り替えることができました。大型バスの定員は 44 名ですので、引き続きお申込みを承ります。
・概要：今回の見どころはゴール地点の「中山道随一の名勝」と謳われた「寝覚の床と臨川寺」です。広重、歌麿。芭蕉などの他に、参勤交代の大名や降嫁の姫君たちも必ず立ち寄りました。臨川寺の宝物館には「浦島太郎の釣り竿」があり、必見です。

・距離：12 キロ
・昼食：大勢入れる食堂を予約しました。弁当持参の必要はありません。ただし昼食時間が 14：

00 頃になりそうですので、途中で軽く食べられるようなものを各自ご持参ください。（弁当持参の方はバスの中で食べられます）

・昼食注意事項：お店の都合で「原則として全員天ぷらそば（￥1.250)」にしました。山菜蕎麦はありません。天ぷら不要な方は￥1.000.蕎麦が NG な方は手巻きおにぎりセット（￥1.150）を用意しました。「天ぷらそば」以外の方と弁当持参予定の方はその旨お知らせください。本番１週間前（5/13）までにお願いいたします。

天ぷらそば(冷・温) ￥1.250

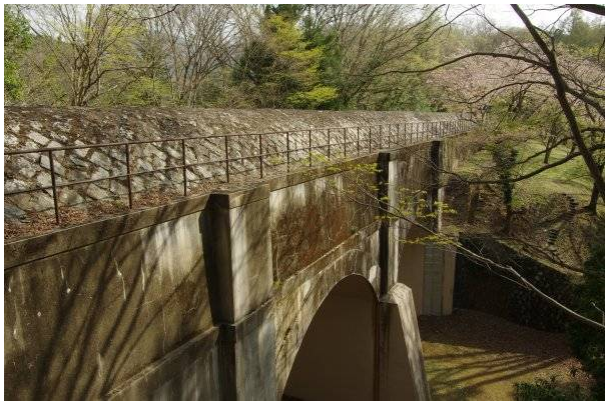
手巻きおにぎりセット ￥1.150

・歩くコース：ＪＲ木曽福島駅～上松宿～寝覚の床。
・バスコース往路：穴山駅（7：50）⇒長坂ローソン前（8：10）⇒小淵沢駅（8：30）⇒木曽福島駅前（10：45 頃）
・バスコース（復路）：寝覚の床荻⇒木曽福島駅前⇒穴山着（19：30 頃）
・申し込み時に乗車希望地（穴山、長坂ローソン、小淵沢駅）を明記してください
・電車又は自家用車で参加の方：ＪＲ木曽福島駅前 10：30 集合
帰路はＪＲ木曽福島駅前までバス乗車一人￥1.000 で可能です（人数制限あり）
・参加費：会員 300 円　一般 500 円
・バス代金：会員 5.000 円　一般 5.500 円
・持ち物：軽食　飲み物　ウオーキングダイアリー　雨具　保険証　臨川寺拝観料￥200
・担当者：多賀純夫（090-8857-2864）　風路和子（080-6715-3826）
・申込み：メール　taga-ya@pairhat.jp　又は FAX 0551-32-6877
バス乗車地と携帯番号と昼食メニューをお知らせ下さい

■5 月 23 日(月)　都留市の水力発電今昔物語

都留市は江戸時代将軍用のお茶を夏のあいだ保存した勝山城の城下町であると同時に桂川に沿って広がる水力発電の町でもあります。市内には上流から、鹿留発電所（1914 年運用開始）・谷村発電所（1920 年運用開始）・川茂発電所（1924 年運用開始）そして日本最古の駒橋発電所（1907 年運用開始）の取水口や水路橋があります。明治・大正期に造られた発電所の取水口や水路は石造りで重厚感溢れレトロな雰囲気をも醸し出しています。また、町中を水量豊富に流れる家中川は江戸時代初期の 1639 年建設、飲料水・灌漑用水として市民の生活に密着し古くから利用されてきたのですが、近年発電の動力源としても注目され小水力発電所：元気くん１号（2006 年）・2 号（2010 年）・3 号（2012 年）が建設され話題を集めています。

この新旧の発電設備を上流から順にたどり、水の町：都留市の水力発電の今昔を見て歩きましょう。



・コース：十日市場駅→田原の滝→鍛冶屋坂水路橋→城南橋→城南公園（昼食・トイレ）→家中川小水力発電所→谷村発電所→赤坂駅（トイレ）→川茂発電所→落合水路橋→禾生駅（トイレ）
・距　離：約１３ｋｍ（希望者は８ｋｍ地点の赤坂駅でウォークを終了することが出来ます。）
・集　合：富士急行線十日市場駅　１０：３０
　小淵沢 8:01→長坂 8:09→穴山 8:19→韮崎 8:27→甲府 8:54→大月 10:01→十日市場 10:24
・解　散：富士急行線禾生駅　１５：００
　禾生 15:05→大月 15:43→甲府 16:50→韮崎 17:03→穴山 17:10→長坂 17:21→小淵沢 17:29
・参加費：会員 300 円　一般 500 円
・持ち物：弁当、飲み物、雨具、マスク、ウォーキングダイアリー（会員のみ）、保険証、その他
・担当者：小澤 久（070-4219-7394）、村松 光比古（090-6526-6737）
・その他：集合場所の十日市場駅にはトイレがなく、昼食場所までトイレがありません。大月駅での乗り換え時間待ち（20 分）の間にトイレを済ませておくことをおすすめします。
若干の急な上り下りはありますが、おおまかには標高差１１０ｍ程をゆるやかに下るコースで、距離の割には厳しくないウォークです。なお、降水確率 50%以上が予想される場合は中止します。

【田原の滝】
都留市の上谷地区と東桂地区を結ぶ橋から見ることができるのが「名勝　田原の滝」です。

富士山から流れ出した溶岩が作り出す地形により、清流桂川の豊かな水が複数の滝となって流れ落ちる様は圧巻であり、霊峰富士との繋がりを感じる渓谷美となっています。かつて、谷村の地に滞在した松尾芭蕉が

『勢ひあり 氷消えては 瀧津魚』

と詠んだ「名勝 田原の滝」。富士の雪どけで増水した桂川の清流に、踊る魚とともに春の訪れを喜ぶ心情を句に詠んだ景勝地とされていて、滝を正面に望む場所に句碑と句を詠む芭蕉の石像が建てられています。最近では、富士急行線の列車との四季折々のコントラストが、鉄道写真愛好家のフォトスポットとしても有名です。

【鍛冶屋坂水路橋】

地元では通称「ピーヤ」(桟橋の意味)と呼ばれ、「桂川電力」によって建設され大正９年に完成したとされる。「桂川電力」は現在は「東京電力」となっている。桂川水系の水路は源流山中湖から上野原の「松留発電所」まで続いている。明治から昭和初期にかけて８箇所の発電所が建設されたが、現在すべての発電所が稼働し、重要な電力供給源となっている。

「ピーヤ」は「鹿留発電所」から「谷村発電所」の間の水路の水路橋となっている。

(現地説明板より)

【駒橋発電所　落合水路橋】

駒橋発電所で水力発電に使う発電用水を供給するための水路橋として、1907(明治 40 年)東京電灯株式会社(現東京電力株式会社)により建設されました。朝日川の河床を３連アーチで越え、さらに東側には小さな４つのアーチを設けています。素朴な外観ではありますが、発電水路用煉瓦アーチとしては大規模な構造物であり、1997 年(平成９年)年９月には登録有形文化財として登録されました。(登録番号：19-0015)

＜寸法・構造＞　延長 56m　幅 8.5m　支間長(最大)7.9m　煉瓦アーチ造

(現地説明版より転載)

【都留市小水力発電所】

家中川小水力発電所「元気くん」は、発電した電気を都留市役所庁舎の電力として使用（平成 29 年度の総発電量の約 85%を庁舎で使用）する自家消費をメインとした発電施設です。夜間や休日等の市役所が軽負荷のときの余剰電力を固定価格買取制度により売電しています。

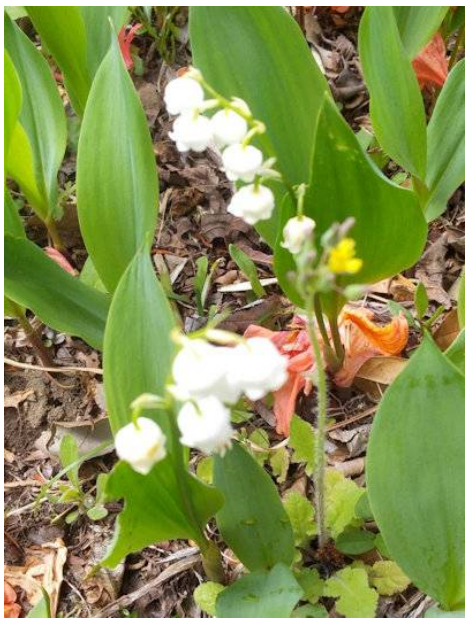
都留市ホームページより

■5 月 26 日(木)　おすわさんのなぞ　～諏訪大社上社周辺ウオーク～

諏訪大社上社の主祭神は建御名方命と八坂刀女命ですが、この建御名方命、古事記では国譲りで建御雷命と争い、敗れて命からがら諏訪まで逃げ「もうここから動かない、云う通りにする、だから命だけは助けて」と命乞いをしたことになっています。こんな情けない神様がなぜ諏訪で人々から敬われ、親しまれているのでしょうか。一方で平安時代末期には諏訪大明神が軍神として武士から崇拝され、鎌倉時代には幕府から土地の寄進など厚く庇護されました。武田信玄も戦で諏訪大明神旗を立ててその加護を願い、戦乱で衰えた祭祀の復活に力を注いだと言われています。諏訪の神様ってどんな神様なのでしょうか。諏訪大社には上社と下社があります、何故でしょう、二つの神社はどんな関係なのでしょうか。諏訪を手に入れ支配しその子勝頼を諏訪の盟主にしようとした信玄、でも勝頼が手にしたのは諏訪総領としての高島城ではなく、伊那高遠城でしたなぜでしょう。おすわさんには謎がいっぱい、謎解きに挑戦してみましょう。

・コース：JR 茅野駅（トイレ） → 大祝諏訪家住宅 → 諏訪大社上社本宮（昼食、トイレ） → 法華寺 → 神宮寺跡 → 神長官守矢資料館 → 諏訪大社上社前宮（トイレ） → JR 茅野駅
・距　離：約 10km
・集　合：JR 茅野駅　10：10
　甲府 8：51→小淵沢 9：43→茅野 10：06
・解　散：JR 茅野駅　15：00 頃
・参加費：会員 300 円　一般 500 円
・持ち物：お弁当・飲み物・雨具・マスク・ウォーキングダイアリー（会員のみ）・保険証・その他
・担当者：大嶋 俊壽
・その他：昼食場所は変更になる可能性が有ります

■5 月 30 日（月）　すずらんの里とツインテラスウォーク（笛吹市芦川町）
すずらんの群生地は、御坂山系に連なる黒岳と釈迦ヶ岳の山間の静寂な白樺林に広がっています。すずらんの花は、葉陰に隠れて小さい白い可憐な花を咲かせています。
コースにおいては、すずらん群生地より新道峠のツインテラスまでは、穏やかなのぼりになります。通常よりは、多めに水分補給及び休憩時間をとっていきます。ツインテラスよりすずらん群生地までは、歩きやすい遊歩道になっています。
本番では、ツインテラスでの展望ができる天気と、すずらんの花が綺麗に咲いていることを願っています。



・コース：すずらん群生地（トイレ） → ツインテラス（昼食・トイレ） → すずらん群生地・散策（トイレ）
　スタート地点は、すずらん群生地になります。時間 11：20
・距　離：7ｋｍ位
・集　合：10：50　おごっそう家（芦川農産物直売所）無料駐車場あります。
　笛吹市芦川町上芦川 679－1　〒409-3701　TEL055-298-2820
　おごっそう家 11：00→すずらん群生地 11：20　小林さん誘導します。

・解　散：おごっそう家　15：30頃
・参加費：会員 300円　一般 500円
・持ち物：弁当・飲み物・雨具・マスク・ウォーキングダイアリー(会員のみ)・保険証・その他
・担当者：田中哲夫(090-4927-5044)　小林光修(090-4676-2067)　伊藤 清(090-5331-3173)
・集合場所(おごっそう家)まで、車の運転に自信のない方は、市営バス利用できます。
市営バス時刻
石和温泉駅(南口・ロータリー)10：05→上芦川10：55　バス停→おごっそう家　直ぐそばです。運賃・870円　おごっそう家11；00、車に分乗してスタート地点すずらん群生地に行きます。担当、田中・石和温泉駅より市営バスに乗車します。
上り　小淵沢駅8：48→穴山駅9：17→甲府駅9：38・甲府駅9：52→石和温泉駅9：58
下り　塩山駅9：26→石和温泉駅9：39
市営バス、上芦川17：06→石和温泉駅17：56
・その他　新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止及び延期になることもあります。中止及び延期の時は、ホームページにて連絡します。ホームページを見られない方は、お手数ですが担当者までに問い合わせて下さい。

【2022年6月の行事詳細】

■6月6日(月)　江戸巡礼古道ウォーク～秩父三十四ヶ所札所めぐり～第1回
秩父札所のおこりは文暦元年(1234　鎌倉時代中期)と伝えられています。長享二年(1488 室町時代中期)には秩父札所番付が実在することから秩父札所が定着していたと考えられます。ただ当時の札所は三十三カ所で、札所の順番も現在とは異なっていたようです。長野県佐久市にある石碑から大永五年（1525　室町時代後期）には現札所二番の真福寺も含め秩父三十四カ所となり、西国三十三、坂東三十三と合わせ日本百観音と数えられてきたようです。
江戸時代までには四萬部寺を一番として始める現在の番付に改められ、点在する札所を結び江戸方面からの巡礼がしやすいよう巡礼道が整備されたようです。秩父札所は江戸からも近くまた全ての札所が秩父内（武蔵の国秩父郡）にあり、二十五里ほどで全てを巡ることができることから江戸時代元禄年間には江戸の庶民の秩父巡礼が盛んになりました。ちなみに西国は一巡約二百五十里、坂東は一巡約三百里で、庶民が巡るにはかなりハードルが高かったと思います。
江戸巡礼古道を使い秩父三十四札所を巡るウォークの第一回目です、札所１番の四萬部寺を出発し札所８番の西善寺あたりをゴールの目標にしますが、帰りの時間を優先し４時から４時半頃秩父を出発します。
１番から２番の真福寺まで距離２．３Km、標高差１７０ｍの上り、３番の常泉寺までが距離３Kmのちょっと急な下りの山道でこの回の唯一の難所です。あとは街中歩きですが、こんなところが江戸巡礼古道？と思うような人家の庭先や狭い路地があったり、結構楽しめます。
・コース：　四萬部寺 → 真福寺 → 常泉寺 → 金昌寺 → 五歌堂 → 卜雲寺 → 法長寺 → 西善寺
トイレは各札所とコース上にいくつかあります。
昼食場所は未定です、ゴールの札所は進行状況により前後します。

・距　離：約 12km
・集　合：　平田家住宅前駐車場 7：00　甲府駅北口 7：50　道の駅花かげの郷まきおか 8：30
・解　散：　道の駅花かげの郷まきおか 18：20 頃　甲府駅北口 19：00 頃　平田家住宅前 20：00 頃
・参加費：会員 500 円　一般 1,000 円　バス代　会員 5,000 円　一般 5,500 円（バス代は参加者数等により増減の可能性があります）
・持ち物：弁当、飲み物、雨具、ウォーキングダイアリー（会員のみ）、保険証等
・担当者：大嶋俊壽
・その他：最少催行人数を 23 名とします。参加者が最少催行人数に達しない場合、および新型コロナウィルスの感染状況によっては再延期、中止の可能性もあります、ご承知おきください。
・申込み：「バス乗車地」と「携帯番号」を添えて以下に申し込んでください。
多賀純夫　Mail: taga-ya@pairhat.jp　Fax: 0551-32-6877

■6 月 8 日(水)　定期総会　韮崎市民交流センター(ニコリ) 3F 多目的ホール　10：00

■6 月 10 日(金)　美し森・山野草ウォーク　※雨天の場合は滑りやすいので中止します。
八ヶ岳中信高原国定公園 美し森展望台(標高 1542 メートル)からの眺めは素晴らしいです。この時期に咲く花々が皆さんを出迎えてくれることでしょう。自然遊歩道をユックリ歩きます。天然記念物のオオヤマツツジは枯れていると思いますが、八ヶ岳のすそ野に咲く山野草やツツジは楽しめると思います。今回、下見で見つけた滝に感動、川俣渓谷を何度か歩いていた私も知りませんでした。その滝もご案内します。林道から川俣川を渡り、新緑の中を進みます。県営牧場散策路からの眺めも素敵ですよ、今の時期なら放牧されている牛達にも会えるかもしれません。お天気に恵まれるといいですね。

・コース：美し森駐車場(トイレ) → 美し森展望台 → 羽衣の池 → 川俣川(昼食) → 県営牧場内散策路 → 林道→ 美し森駐車場(トイレ)
・距　離：約 9.5km
・集　合：美し森駐車場　10：00　(〒409-1501 山梨県北杜市大泉町西井出 8240-1)
・解　散：美し森駐車場　15：30 頃
・参加費：会員 300 円　一般 500 円
・持ち物：お弁当・飲み物・雨具・ダイアリー・保険証など

山道を歩くのでトレッキングシューズを履いて来て下さい。ストックをお持ちの方はご持参ください。
・担当者：小林光修(090-4676-2067)／市川富美子(090-2622-3688)
・その他：中止の場合は前日の17時までにホームページにてお知らせいたします。ホームページをご覧になれない方は担当者にお問い合わせください。

■6月18日(土)　三窪高原レンゲツツジウォーク(甲州市塩山竹森)

【2022年7月の行事詳細】

■7月6日(水)　月例会

■7月13日(水)　穴山の里ハスの花ウォーク

■7月15日(金)　ぶらり中山道

■7月25日(月)　谷村路を往く(第1回)

【月例会】
・月例会は毎月一度の話し合いの場です。どなたも歓迎ですのでご参加下さい。
【例会参加者へ】
・特に表記のない例会は、雨天決行です。
・特別の場合を除いて事前申し込み不要です。
・例会は、どなたも参加できます。
・(下見)とある例会も本番同様進行します。ご遠慮なく参加お願いいたします。
・会員は会員証とウォーキング手帳を御持参下さい。(貰っていない方は事務局へ)
・タイトルの前に※があるのは当会主催ではありません。
他会主催の場合の詳細はそれぞれの主催者にお問合わせ下さい
・例会についての質問は、担当者名が掲載されていればそこへ。それ以外は事務局へ。
八ヶ岳歩こう会事務局 / 多賀純夫 電話 0551-32-5888　FAX 0551-32-6877